

知の拠点庄内 第3回シンポジウム



世界における庄内



庄内地域には、地方としては全国的にも珍しく、4つの高等教育・研究機関が集積しています。

これらの機関が知を集結し、「知の拠点庄内」を立ち上げました。

このシンポジウムでは、世界における庄内といった視点から庄内地域活性化へ向けた講演を行います。

●日時

12月8日(日)13:30-15:30

●場所

鶴岡市先端研究産業支援センター
(鶴岡メタボロームキャンパス)
レクチャーホール
(鶴岡市覚岸寺水上246-2)

主催：「知の拠点庄内」ワークショップ委員会

共催：鶴岡市・山形大学農学部・鶴岡工業高等専門学校・東北公益文科大学・慶應義塾大学
先端生命科学研究所（事務局）

※入場無料ですが、ご参加にはFAXかメールによるお申し込みが必要です。詳細は裏面をご覧ください。

「紅花と健康について」

平松 緑氏(東北公益文科大学公益学部教授)

「"QMONOS" 実用化への挑戦」

関山和秀氏(慶應義塾大学先端生命科学研究所所員・
スパイバー株式会社代表取締役社長)

「鶴岡高専から世界に向けて知能制御システム技術を発信
-知能ロボットの研究開発から実用化に向けた動向まで」

佐藤義重氏(鶴岡工業高等専門学校特任教授)

「アジア・アフリカの稲作、庄内の稲作」

安藤 豊氏(山形大学農学部教授)

※入場無料 (入場は無料ですが、FAXまたはメールによる事前申し込みが必要です)
※定員 (150名) になり次第、締切とさせていただきます。

●申込先

ファックスでの申込 FAX: 0235-29-0809

E-mailでの申込 a-seminar@iab.keio.ac.jp

●お問い合わせ

慶應義塾大学先端生命科学研究所 TEL: 0235-29-0800

鶴岡市政策推進課 TEL: 0235-25-2111 内線528

※ファックスでお申し込みの方は、下記に必要事項をご記入の上、FAX 0235-29-0809へ送信してください。

※E-mailでお申し込みの方は、下記情報を記載の上、a-seminar@iab.keio.ac.jpあてに送信してください。



12/8 知の拠点庄内シンポジウム 参加申込書 (FAX: 0235-29-0809)

●お名前(フリガナ)

●お電話番号

●FAX番号

●参加人数(複数人でご参加の場合、ご記入ください)

人